

田中裕規 議員レポート

2017年 7月号 No.1

- この度、みなさまのご支援により、三原市議会議員に当選させていただきました。これから、三原の活性化のために一生懸命頑張ってまいります。また、今後、定期的に議員レポートとして、議会内容や活動状況を報告させていただきますので、引き続き宜しくお願い致します。
- 今回、初めての三原市議会定例議会が6月5日に開催され、6月19日に無事閉会しました。定例議会の状況報告と活動状況をみなさまにご報告致します。

田中裕規 議員レポート

2017年 7月号 No.1

- この度、みなさまのご支援により、三原市議会議員に当選させていただきました。誠にありがとうございます。これから、三原の活性化のために一生懸命頑張っております。また、今後、定期的に議員レポートとして、議会内容や活動状況を報告させていただきますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。
- 今回、初めての三原市議会定例議会が6月5日に開催され、6月19日に無事閉会しました。定例議会の状況報告と活動状況をみなさまにご報告致します。

1. 定例議会を終えて

4月の市議会議員選挙に初当選して、初めての三原市議会定例議会が6月5日に開催され、6月19日に無事閉会しました。

初めての定例議会であったため、議会の流れや一般質問のやり方、各種委員会や協議会など、勉強ばかりの定例議会ではありましたが、議会運営について一通りの流れと雰囲気把握できました。次回からは議員としてより役に立てよう準備していきたいと思っております。

今回は、11件の議案と農業委員会委員の任命、特別委員会の設置等について審議されると同時に、不燃物処理工場の有価物に関する調査報告も行われました。

内容としては、一部で大きな問題扱いされていた有価物紛失について行政の調査結果、計量誤差原因について特定できず、行政が実施する任意の調査では困難との判断より、警察に相談して、引き続き原因究明に取り組んでいくとの報告でありました。

今回は、9月4日から本会議が始まります。

2. トピックス

(1) 駅前東館跡地活用事業について

これまでの特別委員会で、駅前東館跡地を「人が集まり、にぎわいにつながる場所」として活用を図るため、公共施設（図書館及び広場等）を一部導入して、民間開発による活用検討が進められていましたが、いよいよ公募が行われようとしています。

箱物行政は全国的に失敗している事例が多く、注意を要しますが、民間事業者が民間費用で建設整備後、公共施設部分の床のみを市が買い取る方式を取る予定で、今後、公募し提案される内容を厳しくチェックしていく必要があります。



三原市議会議員
田中ひろき

- ◇ プロフィール
1959年8月9日生
東京農工大学工学部
大学院卒
元帝人㈱社員
家族構成
妻と息子3人
- ◇ 連絡先
三原市港町三丁目
16番13号
携帯 090-7137-0440
FAX 0848-64-8911

(2) 市中心部のランドデザイン検討事業について

50年後の三原市中心部のめざす街の形を検討し、ハード面の将来像を「見えるか」するランドデザイン素案の報告がありました。まちなか再生支援事業として、補助金を活用して専門家に業務委託し策定するもので、今後、ワークショップ等による意見聴取及び合意形成の実施が行われる予定です。

提示された素案の三本の基本ポリシーは以下の通りです。

- ◇ 水の生活：三原城跡歴史公園の整備を契機とする「浮城」を「水」へとつなぎ、水の城下町のイメージづくり
- ◇ さざなみ波止場：駅から波止場へのセンターラインを強化、東館跡地開発とのリンク
- ◇ みはらマーケット：人の流れを西野川の曙橋から南へと誘う施策の導入

資金面は別として、三原市中心部の夢を語るのは素晴らしいことと思います。ランドデザイン確定後は、計画的な開発を進めていきたいものです。

3. 活動状況

(1) デイサービスセンターさぎうらの今後対応について

採算が合わないため継続困難との申し出があり、今年度は指定管理料を支払って維持継続していますが、来年度からの対応をどのようにすべきか、高齢者福祉課と協議検討をしていきます。

(2) さぎしま八十八カ所お大師さん巡りの市民提案型協働事業について

さぎしま八十八カ所お大師さん巡りを広くPRし、願掛けだけでなく、楽しみながら巡礼できるウォーキングコースとして活用する市民提案型協働事業が採択され、現在、市内外のみなさまへのPR資料として、ポスターやチラシを作成しているところです。

一周約15kmのコースですが、スタンプラリー帳を持って、みなさんも歩いてみませんか。



(3) 佐木島灯台が「恋する灯台」に認定、活用方法を検討

日本ロマンチスト協会が進める「恋する灯台プロジェクト」で、三原市の佐木島の灯台が選ばれました。7月に市役所で認定書が授与されるほか、島民らとワークショップを開き、デートコースなどとして魅力作りをしています。



(4) 大久野島行高速艇の運航開始

4月29日より三原港から大久野島行の高速艇が土日祝日に限り運航し始めているのをご存じでしょうか。SNSで脚光を浴び外国人が多数訪れるうさぎの島・大久野島行はラビットラインとして試験運航中ですが、知名度が低く伸び悩んでいます。SNS等を使って大久野島とリンクした情報発信が必要と感じています。

また、三原港内の案内表示や暗い感じの室内の改善も市と県に投げかけ、三原の玄関口として整備をしていきたいと考えています。



4. あとがき

市議会議員になって変わったこととは？ 知名度が上がり、顔を覚えていただいたことで、やりたかった三原を元気にする活動について、関係する方々と協議・相談することが大変し易くなったことです。自ら動いて提案し、そして実行していくことで、三原を少しでも元気にしていけたらと思っています。

みなさんも三原を元気にするアイデアがあれば、一度ご相談ください。



市民とともにまちづくり

みなさんの思いを市政へ

田中 ひろき

た なか